

ゴールデンウィーク前、水辺の施設点検を実施 ～ 安全利用点検の結果 ～

胆沢ダム周辺の施設4箇所の点検を4月25日に実施した結果、施設に損傷等の問題がある箇所について、補修等の応急的な処置を行いました。

ゴールデンウィーク期間中の水辺の利用には、十分注意するようお願いします。

■点検趣旨

日常、人の入り込みを予定する施設や、日常、人の集まりやすい場所にある施設として、胆沢ダム学習館、馬留湿地、ダムサイト左岸展望台、管理庁舎を点検しました。

■点検対象

胆沢ダム周辺において、工事見学等で施設を設置した区域。

■点検結果及び今後の対応

点検箇所	点検結果	今後の措置	点検実施日
胆沢ダム学習館	・異常なし	—	4月25日
胆沢ダム学習館周辺	・木製防護柵の破損あり、4月27日破損箇所への立入防止措置済み ・受電設備の危険表示看板が破損、4月27日補修済み	・木製防護柵の破損部材交換は5月中旬までに実施	4月25日
馬留湿地	・異常なし	—	4月25日
胆沢ダム左岸展望台	・異常なし	—	4月25日

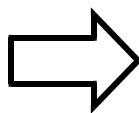
・上記の応急的な処置を施した箇所の施設等の利用にあたっては、十分ご注意願います。

〈発表記者会：奥州市政記者クラブ〉

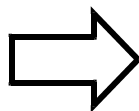
問い合わせ先

国土交通省胆沢ダム工事事務所 (Tel:0197-46-4711)
工務課長 佐々木 健一 (内311)

胆沢ダム学習館周辺



木製防護柵が破損していたため、4月27日に破損箇所への立入禁止措置済み



受電設備看板（高電圧危険）が破損していたため、4月27日に補修